

新型コロナウイルスワクチンについて

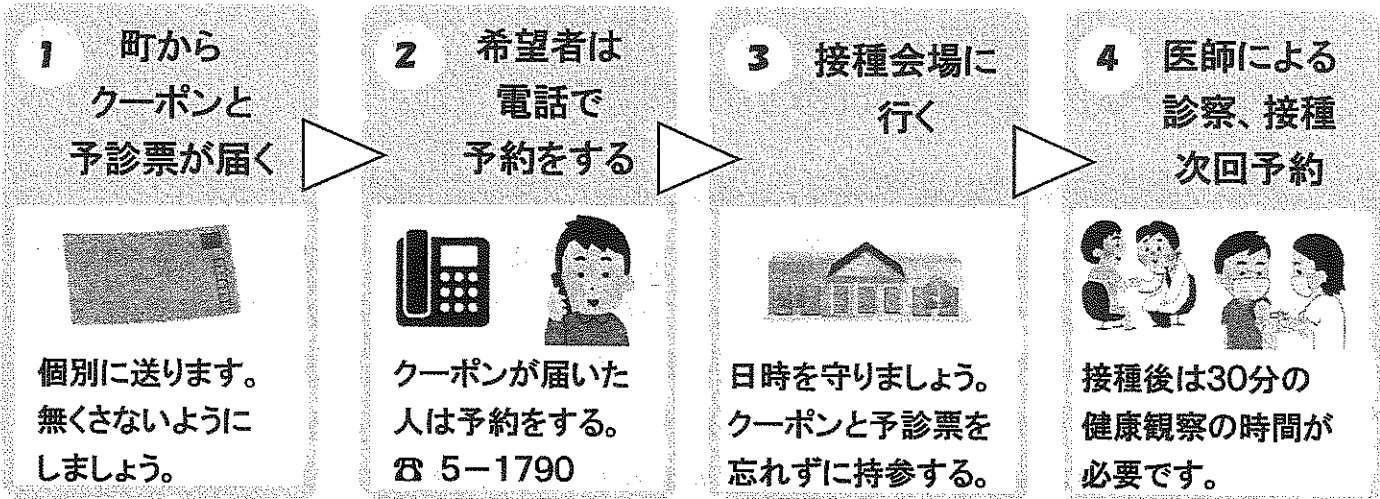
(R3年3月時点の情報)



今回の新型コロナウイルスワクチンは…

- ☑ 16歳以上の方が対象です。
- ☑ 希望者は無料で受けることができます。
- ☑ 優先接種の方から順次個別でご案内いたします。
お手元に案内が届いたら確認してください。

★ワクチン接種の流れ



- ・申し込み方法や注意点などはクーポンと同封している案内に記載しています。よくお読みになってからお申し込みください。
- ・接種会場は保健センターと問察別生涯学習センターです。

★ファイザー社の新型コロナウイルスワクチンの特徴★

- ・標準的には1回目のワクチンの接種を受けてから3週間以上あけて2回目の接種を受けます！
- ・ワクチンによる十分な免疫の獲得には、2回目の接種を受けてから7日ほどかかります！

? ワクチンの安全性は？

接種後から数日間は体調に注意する必要があります！

▽起こるかもしれない重い症状(通常30分以内に症状が現れます。)

ショック、アナフィラキシー

【症状】 じんましんや腹痛、吐き気、視界の異常、喉のかゆみ、息苦しさなど

▽起こるかもしれない体の症状(接種を受けた人の10%以上に起こったもの)

【症状】 注射した部位の痛み、腫れ、下痢、関節の痛み、頭痛、寒気、発熱

? ワクチンの接種が受けられない人はいるの？

下記に当てはまる方はワクチンの接種ができません。

- ①明らかに発熱している方
- ②重い急性疾患にかかっている方
- ③本ワクチンの成分に対し、**重度の過敏症の既往歴**のある方
- ④上記以外で予防接種を受けることが不適当な方

※不安な方は必ず医師に相談しましょう！



もっと
知りたい!

新型コロナワクチンのこと

1. 新型コロナワクチンの接種を受ければ、感染予防対策はしなくてよい？

本ワクチンは感染を防ぐものではなく、発症や重症化を防ぐものだと考えられています。ワクチン接種後も基本的な感染予防対策（マスク着用、密集、密接及び密閉の回避、手洗いや咳エチケット等）が必要です。

2. ワクチン接種を受ける前や受けた後に気をつけることは？

原則としてワクチン接種は体調が良い時に受けましょう。いつもと様子や体調が違う、何となく調子が悪いという時、また、医薬品でアレルギー反応の経験のある方、食物アレルギーやアレルギー疾患のある方、予防接種そのものに対して緊張する方、注射針や痛みに対して不安がある方は必ず医師に相談しましょう。

まれにワクチン接種に対する緊張や痛みをきっかけに気を失う（失神する）ことがあります。ワクチン接種後は背もたれのある椅子にしばらく座るなどして休みましょう。また、ワクチンの接種によりショックやアナフィラキシーなどの重いアレルギー反応が起きることがあります。他の医薬品でアレルギー反応の経験のある方や、食物アレルギーやアレルギー疾患のある方は接種に際して慎重な観察が必要です。医師に相談のうえ、しばらくの間は接種を受けた医療機関等の施設内にいるようにしましょう。医療機関内にいることですぐに対応できます。

3. ウイルスのタンパク質を作る基になる遺伝情報を体に投与すると体への異変は心配ありませんか？

メッセンジャーRNA (mRNA) は、数分から数日といった時間の経過とともに分解されていきます。また、mRNA は、人の遺伝情報 (DNA) に組み込まれるものではありません。体の中で、DNA から mRNA が作られる仕組みがありますが、情報の流れは一方通行で、逆に mRNA からは DNA は作られません。こうしたことから、mRNA を注射することで、その情報が長期に残ったり、精子や卵子の遺伝情報に取り込まれることはないと考えられています。

4. 小児や乳幼児に対して本ワクチンの接種は必要ですか？

接種対象は16歳以上の方です。16歳未満の小児に対する有効性、安全性は確立していません。

5. 妊娠中や授乳中の人は、ワクチンを受けることができますか？

妊娠中、授乳中の方も、ワクチンを受けることができます。

ただし、妊婦又は妊娠している可能性のある女性には、現時点で特段の懸念が認められているわけではありませんが、安全性に関するデータが限られていることから、接種のメリットとデメリットをよく検討して接種を判断していただくこととしています。

また、授乳中の助成については、現時点で特段の懸念が認められているわけではなく、海外でも接種の対象とされています。ワクチンを受けるかお悩みの方は、主治医にご相談ください。

6. 過去に他のワクチンや医薬品、食品、化粧品に対してアレルギー反応があったのですが、ワクチンを接種しても問題ないですか？

予診票にアレルギーの情報をできる限り記載のうえ、事前にかかりつけ医に相談するか、もしくは接種当日、医師にご相談ください。

7. ワクチンの効果はどのくらいありますか？

本ワクチンを21日間間隔で2回接種し、2回目の接種から7日目以降におけるワクチンの有効性（発症予防効果）は約95.0%でした。なお、この有効性を評価した集団の追跡期間（中央値）は2回目接種後約2ヵ月時点でした。本ワクチンの臨床試験は継続中であり、今後さらに情報が得られる予定です。

8. ワクチンの副反応の心配はありますか？

ワクチンの接種によって、副反応が起きることがあります。気になる症状、いつもと違う体調の変化が認められた場合には、速やかに医師などにご連絡ください。万が一、ワクチンの接種によって健康被害が生じた場合には、国による健康被害救済制度がございますので、お住まいの各自治体にご相談ください。

9. 新型コロナウイルス感染症や新型コロナワクチンの接種に関するお知らせを確認するには、どのようにすればいいですか？

厚生労働省のホームページ (<https://www.mhlw.go.jp/>) に新型コロナウイルスやワクチンについての情報が公表されています。

一部、ファイザー社資料「新型コロナウイルス ワクチン コミナティ を接種される方とご家族へ」及び厚生労働省「新型コロナウイルスワクチンQ&A」から抜粋

★幌延町新型コロナワクチン接種予定表

| | 4月 | 5月 | 6月 | 7月以降 |
|------------------|------|---------|---------|----------|
| 65歳以上の 高齢者 | 申込受付 | ワクチン1回目 | ワクチン2回目 | |
| 基礎疾患 のある方* | | | | 基礎疾患のある方 |
| 高齢者 施設 従事者 | | | | 高齢者施設従事者 |
| その他の方 | | | | 一般の方 |

※予定はワクチンの入荷状況によって変わる可能性があります。告知端末等でお知らせいたしますのでご確認ください。

※基礎疾患のある方は優先的に接種を受けることができます。以下のいずれかに当てはまる方は対象です。

- ①慢性の呼吸器の病気 ②慢性の心臓病（高血圧を含む）
- ③慢性の腎臓病 ④慢性の肝臓病（肝硬変等）
- ⑤インスリンや飲み薬で治療中の糖尿病又は他の病気を併発している糖尿病
- ⑥血液の病気（ただし、鉄欠乏性貧血を除く）
- ⑦免疫の機能が低下する病気（治療中の悪性腫瘍を含む）
- ⑧ステロイドなど、免疫の機能を低下させる治療を受けている
- ⑨免疫の異常に伴う神経疾患や神経筋疾患
- ⑩神経疾患や神経筋疾患が原因で身体の機能が衰えた状態（呼吸障害等）
- ⑪染色体異常 ⑫睡眠時無呼吸症候群
- ⑬重症心身障害（重度の肢体不自由と重度の知的障害とが重複した状態）
- ⑭重い精神疾患（精神疾患の治療のため入院している、精神障害者保健福祉手帳を所持している、又は自立支援医療（精神通院治療）で「重度かつ継続」に該当する場合）や知的障害（療育手帳を所持している場合）
- ⑮肥満の方（BMI30以上）

・BMI＝体重（kg）÷身長（m）÷身長（m）

（例）172cm、90kg の人の場合 $90 \div 1.72 \div 1.72 = 30.4$ （基準該当）となる

問い合わせ先 役場保健福祉課保健グループ（☎5-1790）